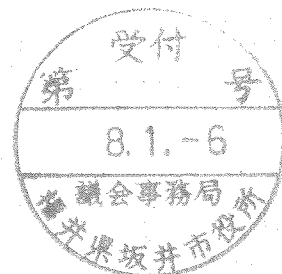


別記様式 2 - 2 号

視 察 研 修 等 報 告 書



令和 8 年 1 月 6 日

坂井市議会

議 長 佐藤 寛治 殿

会 派 名 チャレンジさかい

報 告 者 三宅小百合

1. 日 時 令和 7 年 1 2 月 2 7 日 (土) ~ 1 2 月 2 8 日 (日) 2 日間

2. 視 察 研 修 先 地方議員研究会 京都会場
京都市南区東九条西山王町 1 京都 JA ビル

3. 視察研修内容 地方議員研究会セミナー
①「初動」で決まる信頼と影響力
②予算・決算を読み解く・「財政」に強い議員が最強
③「議員力」を上げる！政策立案と提案力
④影響力のある議員になる「議会制度」の知識

4. 参 加 者 三宅小百合

5. 内 容 詳 細

「議会制度の知識」

地方自治法の基本原則から、地方議員の役割の本質、そして首長と議会の関係性まで、普段の議会活動では見落とししがちな視点を改めて整理する貴重な機会となった。特に印象的だったのは、地方議会と国会の行政との違いや、日本の二元代表制が持つ意味について深く理解できた点である。

議会と首長がそれぞれ住民から直接選ばれる制度の意義を再確認し、双方が対立するためではなく、住民福祉の向上という共通目的のために存在していることを改めて認識した。また、議会で「昔からの慣例」として扱われているルールが多くが、社会一般のルールや法的根拠と照らし合わせて考える必要があることも学んだ。根拠を理解することで、議会運営をより合理的・透明にできるという視点は、今後の改善に直結する気づきであった。さらに、地方分権一括法によって

地方自治の世界観が大きく変わったことを改めて学び、制度の背景を知ることの重要性を実感した。制度を理解すればするほど、議論や判断が論理的になり、住民に説明する際の説得力も高まると感じた。

「政策立案と提案力」

市民が抱える問題点を共有し、その課題を自分ごととして受け止め、一般質問は単なる指摘や要望ではなく、提案型にすることで、行政とともに解決策を前に進めることができる。「何をしているかわからない議員」から卒業し、市民に自分の言葉で語れるテーマを持つことが大切である。影響力のある議員とは、声の大きさではなく、自分の存在によって何が変わったのかを示せる議員であるという点も印象的だった。小さな変化でも、確かな成果として積み重ねていくことで、市民にとって「いてよかった」と思ってもらえる存在になれる。このセミナーから得たことから政策立案と提案力をさらに磨き、地域の課題解決に向けて一歩ずつ取り組んでいきたい。

「初動で決まる信頼と影響力」

議員としての信頼と影響力は“初動”で決まるというテーマから、首長も議会も、いずれも住民から直接選ばれ、住民に対して責任を負う立場であることを確認できた。片山知事の就任挨拶の中で示された「ためらうことなく修正を加えてほしい」という姿勢は、行政と議会がより良い方向へ進むためには柔軟さが不可欠であることを示すものである。このことから市長からの提案に対し、一部修正を求めることを視野にいれて審議をしたい。議会の“当たり前”を疑い、根拠に基づいてルールを見直す視点は、議会改革において欠かせない考え方だと感じた。また国の地方財政計画を理解することで、予算をどう活用できるかを提案できるようになる点も重要な学びだった。一般質問は単なる質疑ではなく、提案を実現するためのツールであり、テーマを持ち、実現するまで継続して取り組む姿勢が必要である。まず制度を学んだ議員は、確実に成長し、住民にとって価値ある存在になっていくという視点も印象的だった。制度の理解と初動の判断力を磨き、より良い議会活動につなげていきたい。

「財政に強い議員が最強」

財政に強い議員が最強であることは理解できるが、これまで学ぶ機会がなかった。今回、分かりやすい説明により財政に対する理解を深めることができた。政策は理念だけでは動かず、財政の裏付けがあって初めて実現に向かうため、国の地方財政計画や自治体の予算構造を理解することで、より実効性のある提案が可能になる。財政を読み解く力は、行政の説明をそのまま受け取るのではなく、住民の立場から妥当性を判断するための基盤でもある。数字を理解し、制度を理解し、そこから提案を組み立てられる議員こそ、地域に変化をもたらす存在になると強く感じた。

6. 所見・感想等

かねてより参加したいと思っていた研修でしたが、1講座15,000円と高額であったため、これまで参加を見送っていましたが、今回は特別価格で受講できる機会があり、4講座に参加しました。どの講座も期待以上に素晴らしい内容でした。また日頃から、地域ルールとして残っている時代錯誤的な慣例に疑問を抱いていましたが、それらの多くが法的根拠のない“慣例”にすぎないことが改めて理解できました。制度を正しく知ること、議会はまだまだ進化できる——その確信を得られた、大変有意義な研修でした。

7. 添付書類

